

2020年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年7月29日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東
 コード番号 7278 URL http://www.exedy.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	66,464	△8.5	3,844	△43.3	3,256	△51.2	1,885	△57.1	1,726	△57.8	△829	-
2019年3月期第1四半期	72,665	5.6	6,775	22.7	6,672	15.1	4,396	29.5	4,091	26.7	4,641	14.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	35.85	-
2019年3月期第1四半期	85.12	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	306,478	208,817	197,187	64.3
2019年3月期	311,975	212,026	200,153	64.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	45.00	-	45.00	90.00
2020年3月期	-	-	-	-	-
2020年3月期 (予想)	-	45.00	-	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	140,000	△2.8	9,500	△22.0	9,000	△25.4	6,000	△22.0	124.39
通期	290,000	2.7	20,000	1.9	19,050	0.1	13,000	0.3	269.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 9「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	48,593,736株	2019年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	453,655株	2019年3月期	453,621株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	48,140,090株	2019年3月期1Q	48,057,020株

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2020年3月期1Q37,000株、2019年3月期37,000株）を期末自己株式数に含めております。

また、「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2020年3月期1Q37,000株、2019年3月期1Q107,591株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におきましては、主に中国市場での受注減少により、売上収益は減少いたしました。利益面におきましては、売上収益の減少並びに減価償却費及び労務費の増加により、営業利益は減少いたしました。当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益 665億円（前年同期比 8.5%減）、営業利益 38億円（前年同期比 43.3%減）、税引前四半期利益 33億円（前年同期比 51.2%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 17億円（前年同期比 57.8%減）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

中国をはじめとする各地での受注減少により、売上収益は 157億円（前年同期比 9.4%減）となりました。セグメント利益は、売上減少により 17億円（前年同期比 33.3%減）となりました。

〔AT（自動変速装置関連事業）〕

中国及び米国での受注減少により、売上収益は 431億円（前年同期比 8.2%減）となりました。セグメント利益は、売上の減少に加え減価償却費及び労務費の増加により 19億円（前年同期比 48.2%減）となりました。

〔その他〕

アジアでの2輪製品の受注減少により、売上収益は 76億円（前年同期比 8.8%減）となりました。セグメント利益は、売上減少及び販売構成の変化により、4億円（前年同期比 31.2%減）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

国内でのトランスミッションメーカー向けAT製品の受注減少により、売上収益は 309億円（前年同期比 3.4%減）となりました。営業利益は、売上の減少及び販売構成の変化により、19億円（前年同期比 34.0%減）となりました。

〔北中米〕

自動車メーカー向けのAT製品の受注減少により、売上収益は 121億円（前年同期比 8.2%減）、営業損失は売上減少により、33百万円（前年同期は8億円の営業利益）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

中国でのAT・MT製品の受注減少により、売上収益は 216億円（前年同期比 14.1%減）となりました。営業利益は、売上の減少に加え減価償却費及び労務費の増加により 17億円（前年同期比 37.9%減）となりました。

〔その他〕

欧州でのアフター製品の受注減少により、売上収益は 18億円（前年同期比 21.1%減）、売上収益の減少及び労務費の増加により、営業利益は 1億円（前年同期比 74.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,065億円となり、前連結会計年度末に比べ 55億円減少いたしました。主な内容は、現金及び現金同等物の減少 22億円、有形固定資産の減少 16億円、棚卸資産の減少 11億円であります。

負債合計は 977億円となり、前連結会計年度末に比べ 23億円減少いたしました。主な内容は、社債及び借入金の減少 13億円、営業債務及びその他の債務の減少 11億円であります。

資本合計につきましては 2,088億円となり、前連結会計年度末に比べ 32億円減少いたしました。主な内容は、利益剰余金の減少 5億円（親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 17億円、剰余金の処分（配当金）による減少 22億円）在外営業活動体の換算差額の変動による減少 25億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年4月25日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	45,413	43,229
営業債権及びその他の債権	49,246	49,675
その他の金融資産	1,465	1,561
棚卸資産	33,611	32,471
その他の流動資産	2,817	1,906
流動資産合計	132,552	128,841
非流動資産		
有形固定資産	167,572	166,004
のれん及び無形資産	3,640	3,602
持分法で会計処理されている投資	153	152
資本性金融商品に対する投資	2,944	2,880
その他の金融資産	138	136
繰延税金資産	2,688	2,587
退職給付に係る資産	1,063	1,065
その他の非流動資産	1,225	1,211
非流動資産合計	179,422	177,637
資産合計	311,975	306,478

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	7,745	6,945
営業債務及びその他の債務	37,722	36,630
その他の金融負債	124	429
未払法人所得税	1,965	1,076
短期従業員給付	1,448	1,444
引当金	2,840	2,808
その他の流動負債	1,632	1,833
流動負債合計	53,476	51,166
非流動負債		
社債及び借入金	38,124	37,658
その他の金融負債	182	636
退職給付に係る負債	6,081	6,210
繰延税金負債	1,368	1,265
その他の非流動負債	718	725
非流動負債合計	46,473	46,495
負債合計	99,949	97,661
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,590	7,595
自己株式	△1,144	△1,144
その他の資本の構成要素	△783	△3,299
利益剰余金	186,206	185,752
親会社の所有者に帰属する持分合計	200,153	197,187
非支配持分	11,873	11,630
資本合計	212,026	208,817
負債及び資本合計	311,975	306,478

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
	百万円	百万円
売上収益	72,665	66,464
売上原価	58,372	54,960
売上総利益	14,293	11,504
販売費及び一般管理費	7,907	7,712
その他の収益	506	175
その他の費用	117	122
営業利益	6,775	3,844
金融収益	157	124
金融費用	268	716
持分法による投資利益	9	3
税引前四半期利益	6,672	3,256
法人所得税費用	2,276	1,370
四半期利益	4,396	1,885
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,091	1,726
非支配持分	305	160
四半期利益	4,396	1,885
1 株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後 (円)	85.12	35.85

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	4,396	1,885
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融資産	△157	△45
純損益に振り替えられることのない項目合計	△157	△45
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	402	△2,670
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	1	1
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	403	△2,669
その他の包括利益合計	246	△2,714
四半期包括利益	4,641	△829
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,342	△791
非支配持分	300	△38
四半期包括利益	4,641	△829

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本金 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	8,284	7,656	△1,367	△2,256	1,330	△926
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	408	△157	251
四半期包括利益合計	-	-	-	408	△157	251
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	26	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△12	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△12	26	-	-	-
当期増減額	-	△12	26	408	△157	251
2018年6月30日時点の残高	8,284	7,644	△1,342	△1,848	1,173	△675

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金		非支配持分	合計
	百万円	百万円		
2018年4月1日時点の残高	177,808	191,455	12,177	203,631
四半期利益	4,091	4,091	305	4,396
その他の包括利益	-	251	△5	246
四半期包括利益合計	4,091	4,342	300	4,641
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	26	-	26
剰余金の配当	△2,406	△2,406	△276	△2,681
株式に基づく報酬取引	-	△12	-	△12
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,406	△2,392	△276	△2,667
当期増減額	1,685	1,950	24	1,974
2018年6月30日時点の残高	179,493	193,404	12,201	205,605

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本金 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年4月1日時点の残高	8,284	7,590	△1,144	△1,646	863	△783
会計方針の変更による累積的影響額	-	-	-	-	-	-
会計方針の変更を反映した2019年4月1 日時点の残高	8,284	7,590	△1,144	△1,646	863	△783
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	△2,471	△45	△2,517
四半期包括利益合計	-	-	-	△2,471	△45	△2,517
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	5	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	5	△0	-	-	-
当期増減額	-	5	△0	△2,471	△45	△2,517
2019年6月30日時点の残高	8,284	7,595	△1,144	△4,117	818	△3,299

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年4月1日時点の残高	186,206	200,153	11,873	212,026
会計方針の変更による累積的影響額	△14	△14	-	△14
会計方針の変更を反映した2019年4月1 日時点の残高	186,192	200,139	11,873	212,012
四半期利益	1,726	1,726	160	1,885
その他の包括利益	-	△2,517	△197	△2,714
四半期包括利益合計	1,726	△791	△38	△829
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	-	-	-
剰余金の配当	△2,166	△2,166	△205	△2,372
株式に基づく報酬取引	-	5	-	5
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,166	△2,161	△205	△2,367
当期増減額	△440	△2,952	△243	△3,195
2019年6月30日時点の残高	185,752	197,187	11,630	208,817

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、IFRS第16号)を適用しております。

当社グループでは、経過措置に従ってIFRS第16号を遡及適用し、適用開始による累積的影響を当第1四半期連結会計期間の利益剰余金期首残高の修正として認識しております。

当基準の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」の2つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT(自動車用手動変速装置関連事業)」、自動変速装置・同部品を生産する「AT(自動車用自動変速装置関連事業)」の2つを報告セグメントとしております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	17,380	46,919	64,299	8,366	-	72,665
セグメント間の内部売上収益(注2)	48	574	622	1,628	△2,250	-
計	17,428	47,493	64,921	9,994	△2,250	72,665
セグメント利益(注3)	2,598	3,705	6,303	612	△140	6,775
金融収益						157
金融費用						268
持分法による投資利益						9
税引前四半期利益						6,672

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	15,749	43,088	58,836	7,628	-	66,464
セグメント間の内部売上収益(注2)	48	529	576	1,573	△2,149	-
計	15,797	43,616	59,413	9,201	△2,149	66,464
セグメント利益(注3)	1,734	1,918	3,652	421	△228	3,844
金融収益						124
金融費用						716
持分法による投資利益						3
税引前四半期利益						3,256

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。